



TOKYO GEIDAI

東京藝大 チェンバーオーケストラ

第48回 定期演奏会

Tokyo Geidai Chamber Orchestra
The 48th Regular Concert



Violin 金川真弓



A. ブルックナー：
Anton BRUCKNER (1824-1896) :
弦楽五重奏曲 WAB112 より〈アダージョ〉
［弦楽合奏版］
"Adagio" from String Quintet WAB112
[Transcription for string orchestra]

K. A. ハルトマン
Karl Amadeus HARTMANN (1905-1963) :
《葬送協奏曲》
Concerto Funebre

ヴァイオリン
Violin
金川真弓
KANAGAWA Mayumi

B. ブリテン
Benjamin BRITTEN (1913-1976) :
《フランク・ブリッジの主題による変奏曲》op.10
Variations on a Theme of Frank Bridge op.10

2027年2月12日（金）
19:00開演（18:15開場）
日本製鉄 紀尾井ホール

全席指定
S席：4,000円（学生S席：2,000円）
A席：2,500円（学生A席：1,300円）
※学生席ご購入の方は、当日学生証をお持ちください。

※就学前のお子様の同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

［チケット取り扱い］ **［発売日］2026年11月4日（水）**
■ ヴォートル・チケットセンター https://www.ticket.votre.co.jp TEL：03-5355-1280／平日 10:00～18:00
■ チケットぴあ https://t.pia.jp《Pコード：339-144》
■ イープラス（e+） https://eplus.jp
■ 東京芸術大学生活協同組合（店頭販売のみ） TEL：03-3828-5669
営業日時はウェブサイト（https://www.univcoop.jp/geidai/time/）でご確認ください。
※日本製鉄紀尾井ホールでのチケット取り扱いはございません。
※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター
TEL：03-5355-1280（平日10:00～18:00）までお問い合わせください。
※チケットご購入の際にかかる手数料など詳細は各店舗へお問合わせください。

［お問い合わせ］
♬ 東京藝術大学演奏藝術センター TEL：050-5525-2300
♬ 東京藝術大学ウェブサイト https://www.geidai.ac.jp

チケット詳細

主催 ： 東京藝術大学音楽学部 ・ 東京藝術大学演奏藝術センター

東京藝大チェンバーオーケストラ meets 金川真弓

精気あふれる演奏で聴衆を魅了してきた東京藝大チェンバーオーケストラと、世界で活躍する実力派ヴァイオリニスト、金川真弓との共演が実現する。

第二次世界大戦勃発時の憤りと深い悲しみ、ナチスへの抵抗を込めて書かれたハルトマンの《葬送協奏曲》。そこに秘められたメッセージを、藝大の学生たちとドイツで教鞭も執る金川真弓がどのように立ち現すのか。

重なり合う旋律で祈りと抒情を織りなしたブルックナーのアダージョ、ブリテンが恩師フランク・ブリッジへの敬愛を染め上げた弦楽合奏の変奏曲を、学生たちがひとりひとりのエネルギーを結集し、指揮なしで演奏します。

2026年2月の舞台上部天井音響反射板落下事故により、残念ながら藝大奏楽堂が長期間使用できない状態にありますが、今回、日本製鉄紀尾井ホールで演奏できることは学生にとって喜びであり、貴重な機会となります。ひたむきに音楽に向かう学生たちの情熱を、お聴きいただければ幸いです。

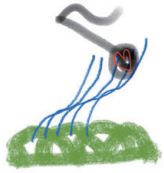
ヴァイオリン：金川真弓　*Violin: KANAGAWA Mayumi*

音楽への専心と、豊潤かつ深い音色で奏でられる音楽は数多くの聴衆を魅了している。2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位入賞および最優秀協奏曲賞を受賞し、一躍注目を集める。2024年、ジョルジュ・エネスク国際コンクール優勝、併せてジョルジュ・エネスク・ソナタ賞受賞。同年、第34回 日本製鉄音楽賞《フレッシュアーティスト賞》受賞。2025年、第26回 ホテルオークラ音楽賞および第34回 出光音楽賞受賞。日本全国のオーケストラ、欧州の有力オーケストラと共演を重ねている。室内楽やアウトリーチでは、トランス=シベリア芸術祭、ヴェルビエ音楽祭やラインガウ音楽祭等に、日本ではPMF、サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン、東京・春・音楽祭、国際音楽祭NIPPONにも出演。エクストン・レーベルより『リサイタル(RECITAL)』および『VOYAGE —無伴奏リサイタル—』をリリース。ドイツ生まれ。4歳から日本でヴァイオリンを始め、その後ニューヨークを経て、12歳でロサンゼルスに移る。ハンス・アイスラー音楽大学でコリヤ・ブラッハーに、また名倉淑子、川崎雅夫、ロバート・リプセットの各氏に師事。2026年10月よりブレーメン芸術大学の教授に就任、また、エル・システマジャパン弦楽りぼん・児童養護施設プロジェクトにスペシャルサポーターとして参加し、芸術環境向上に寄与。現在はベルリンを拠点に演奏活動を展開させている。使用楽器は、笹川音楽財団（旧：日本音楽財団）貸与のストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」（1725年製）。

東京藝大チェンバーオーケストラ　*Tokyo Geidai Chamber Orchestra*

2003年創設。東京藝術大学音楽学部と大学院音楽研究科に在籍する弦楽専攻の学生を軸として年度ごとに編成され、演奏会ごとに管打楽器や鍵盤楽器の学生を加えて多彩な活動を行う室内オーケストラである。大学教員による緻密なアンサンブル指導に加え、国内外から卓越した指揮者やソリストを迎えての定期演奏会は常に高い評価を得ている。創立当時の牽引役になったゲルハルト・ボッセ、ヨハネス・マイスル、ライナー・ホーネック、近年では佐藤俊介、アントン・バラホフスキー、鈴木秀美らを指揮者、指導者として招き、バロック、古典から現代に至る幅広いレパートリーを意欲的に取り上げている。また、アンサンブルの向上や主体的な音楽づくりを目指した「指揮なし」の演奏会も頻繁に行っており、学生の自発性溢れる優れた演奏を繰り広げている。年間2回の定期演奏会に加えて、学内外からの様々な要請に応じて演奏活動を行っている。

杜から街へ　～いま藝大は新たな一歩を踏み出します～

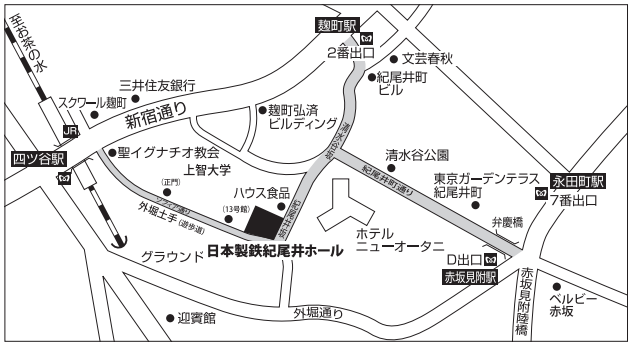


Designed by Hibinokatsuhiko

東京藝術大学のコンサートホール「奏楽堂」は、2026年2月に発生した天井音響反射板の落下事故により、長期休館を余儀なくされています。私たちは、これを一つの転機と捉え、新たな出会いや演奏機会を求めて、学外ホールでの主催公演を積極的に進めることにいたしました。新しい舞台で響き合う藝大の「音」を、ぜひ会場で体感してください。皆様のご来場と温かいご支援をお願い申し上げます。

日本製鉄 紀尾井ホール

〒102-0094　東京都千代田区紀尾井町６番５号



交通のご案内

■四ツ谷駅［JR線］麹町口・赤坂口 より 徒歩6分
　［丸ノ内線・南北線］出入り口1（赤坂口）より 徒歩6分
■麹町駅［有楽町線］2番出口 より 徒歩8分
■赤坂見附駅［銀座線・丸ノ内線］D出口 より 徒歩8分
■永田町駅［半蔵門線］7番出口 より 徒歩8分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

Design：Saeko Mizumoto　Layout: Makoto Uemura